

## や アカン バンカー や

株式会社美濃佐商店

渡 辺 義 秋 (第2班)

反対からも読んでみてください。

バンカーに入ると三度たたくから、サンドウェッジ(三度ウエッジ)を使うなどと馬鹿な事を言っているうちにハーフでパーのスコアを叩くようになってしまいました。意味の分からない人が多いと思いますので先に進みますが、要するに想像を絶する人の話しです。

### ワングリップはオッキー

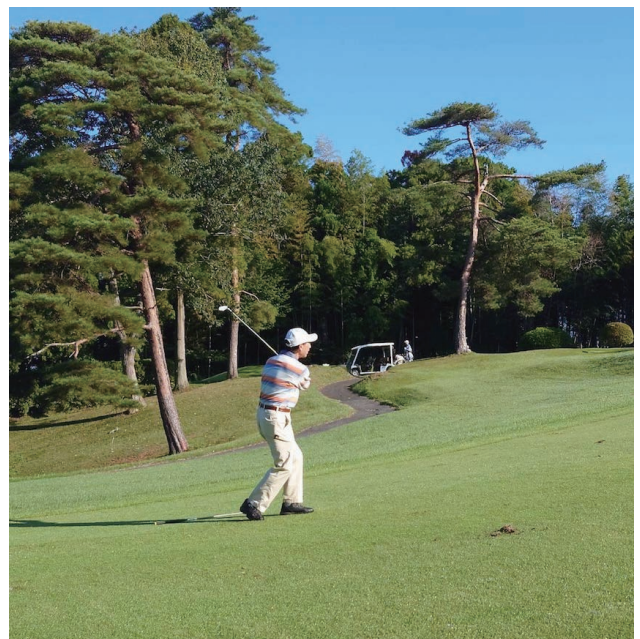
ゲームの進行をスムーズにする為の仲間同士のローカルルールですが、私達の間では手が大きく、手の大きさがワンクラブも有る人がいます。「今回は借りておくよ。」などと商売の様に言ってボールを拾う人もいます。最後の一打を決めた時の快感を放棄していると言われるかもしれませんが、入れ頃、外し頃のパットで(たいていは、はずし頃になるが)心臓麻痺にはなりたくありません。

### 前進4打

O.B.ギリギリと思われるティーショットのボールが見つからない場合、もう一度ティーグラウンドに戻って後の組の人々が見守る中、ティーショットを打つ度胸は私には有りません。グリーン近くの特設ティーから4打目でボールを打つ事が出来る下手にやさしいコースがあります。でも特設ティーが無いコースでもボールが無くなったと思われる地点のフェアウエーから4打目で打つと言う我々の超



カートで移動



セカンドショット？

ローカルルールの方が、合理的でゲームの進行もスムーズだと思うのですが。山岳コースで前進4打の特設ティーがグリーンの近くなので、O.B.の方向に向かって打ったと言う伝説も残っています。

### スコアカウンティング

最近私の永遠のライバルが、打った数を間違えないように腕時計式の、スコアをカウントする道具を購入しました。

「いくつまで数えられるの？」

「10までだよ。」

「それ以上叩いたらどうするの？」

「また1に戻るから大丈夫だよ。」

普通に会話出来る自分が怖い。

### 空振りを一打に入れる

空振りなんかやった事がないと言う人には、何の事を言っているの分からないと思いますが。私なんか「今のは見ていなかったよ。」とか「素振りでしょ。」とか言われます。結局、正直に申告した方が最終結果が良いようです。と言いたいところですが、最終結果はどちらにせよ無惨なものに終わります。

### 次につながるショットを

最終ホールではティーショットを打つとき我々の口癖で「次につながるショットを。」とお互いに励ましあいながら言います。結果は。

ここで筆を置きたいと思います。



ティーショット



ラウンド前に